GR-72
現場力を練磨する72時間

対象層：管理者候補者～上級管理者

現場力を練磨する72時間

管理者の [現場力] を測り・磨き・仕上げるスキルトレーニング（対立を克服する力）

管理者が今より大きな成果を生み出すために、人を動かし、こだわりを追求していこうとすれば、対立状態を避けては通れません。
「GR-72 対立を克服する力」は、対立を克服するための「型」と「技」を習得することで、
あきらめず、粘り強く、泥臭く、成果を追求できる管理者を育成します。

開催期間 参加料ほか

日数	2日間
定員	24名
参加料	115,500円（税込／1名）
事前課題	①「TAS診断」の受検（Web受検）

会期：別紙年間スケジュール参照
会場：弊社指定会場

内　容

1 3つの切り口で対立を考える

一言で「対立」といっても様々なパターンがあります。
ここでは、対立を「条件」、「認知」、「感情」と3種類に分類し、それぞれの状況を解決するために有効な「型」（対立を解決するための基本的な考え方・方法・手順）を、ケース演習を通じて研究していきます。

2 対立解決プロセスのフレーム

3種類の対立について、それぞれにおける解決プロセスのフレームを提示いたします。
参加者は、ケース演習をとおしてこれらプロセスを理解し、ロールプレイングをとおして、実践的にトレーニングを繰り返していきます。

3 実践的学習をはかる豊富なワーク

プログラムの大半がワーク、ロールプレイングで構成されており、これらをとおして「技」（対立の状況にあった解決をするための有効な構え・動作）を練磨します。





参加者の声

対立は起きるもので、解決して人も組織も大きくなると思う。

型を理解することはできた。自分ができているとは思わないが。これから反復していきます。

対立の種類に対しての型を理解することで、人に対しても優しい対応ができそう。

まずは受け止めるということがかなり重要だと感じた。



特　長

対立を克服するための「型（対立を解決するための基本的な考え方・方法・手順）」と「技（対立の状況にあった解決をするための有効な構え・動作）」を身につける

カリキュラム

対立に立ち向かい、大きな成果を生みだす管理者をつくる

1日目	9:30	**エクササイズ&ガイダンス**	
		1. 自分の行動タイプ	・コミュニケーションゲーム ・診断フィードバック
		2. 対立を知る	・対立について ・これまでの対立の経験 ・対立の考え方
		3. 導入演習	・ケース映像
		4. 条件の対立	・対立の解決の型 ・条件の対立の特徴と解決の型
	17:55	**5. 認知の対立**	・認知の対立の特徴と解決の型
2日目	9:30	**エクササイズ&ガイダンス**	
		6. 認知の対立	・ロールプレイング
		7. 感情の対立	・エクササイズ&ケース演習 ・感情の対立の特徴と解決の型 ・ミニロールプレイング
		8. 総合演習	・ケース映像&ロールプレイング
		9. 現場力を磨く	・自職場の変革に対立を活用する
	17:55	**10. 行動宣言と相互アドバイス**	

※プログラムは変更になる場合があります